

# Yahoo! BB 光 ホームサービス規約

ソフトバンクBB株式会社

## 第1章 総 則

### 第1条（本規約の適用）

1. ソフトバンクBB株式会社（以下「当社」といいます）は、このYahoo! BB 光ホームサービス規約（以下「本規約」といいます）に従いYahoo! BBサービスのオプションサービスとして「Yahoo! BB 光 ホーム」サービス（後記第2条第(1)に定義し、以下「本サービス」といいます）を提供します。
2. 当社は、本規約に関する追加、変更、特約等の条件（以下「特約条件」といいます）を別途定めることがあります。この場合、特約条件は本規約の一部を構成するものとします。本規約と特約条件との間に齟齬が生じた場合、特約条件が本規約に優先して適用されるものとします。
3. 本規約に定めない事項についてはヤフー株式会社が定める「Yahoo! BBサービス会員規約（約款）」を準用するものとします。

### 第2条（定義）

本規約において用いられる以下の用語はそれぞれ以下に記載する意味を有します。

- (1) 「Yahoo! BB 光 ホーム」サービスとは、専用回線提供事業者のIP接続専用サービスに係る専用回線を使用して行うインターネット接続サービスをいいます。
- (2) 「サービス契約」とは、本サービスを利用するための本規約に基づく契約をいいます。
- (3) 「申込者」とは、当社にサービス契約の締結申込をした者をいいます。
- (4) 「会員」とは、当社との間でサービス契約が成立した本サービスの利用者をいいます。
- (5) 「電気通信設備」とは、電気通信を行うための機械、器具、線路その他の電氣的設備をいいます。
- (6) 「電気通信サービス」とは、電気通信設備を使用して他人の通信を媒介し、又は電気通信設備を他人の通信の用に供することをいいます。
- (7) 「専用回線提供事業者」とは、ソフトバンクテレコム株式会社をいいます。
- (8) 「専用サービス契約約款」とは、専用回線提供事業者の定めるIP接続専用サービスに係る約款をいいます。
- (9) 「IP接続専用サービス」とは、「専用サービス契約約款」に基づき提供される電気通信サービスをいいます。なお、IP接続専用サービスに関する事項で本規約に定めのない事項については、「専用サービス契約約款」の定めに従うものとし、会員はこれを遵守するものとします。
- (10) 「専用回線」とは、IP接続専用サービスに係る専用サービス取扱所と会員が指定する場所との間に設置される電気通信回線をいいます。
- (11) 「相互接続点」とは、当社と当社以外の電気通信事業者との間の相互接続協定に基づく接続に係る電気通信設備の接続点をいいます。
- (12) 「協定事業者」とは、当社と協定を締結している電気通信事業者をいいます（専用回線提供事業者を含む）。

- (13)「特定協定事業者」とは、東日本電信電話株式会社又は西日本電信電話株式会社をいいます。
- (14)「協定事業者等」とは、協定事業者、特定協定事業者をいいます。
- (15)「設置工事」とは、専用回線の終端の属する場所に専用回線および回線終端装置等の機器を設置する工事をいいます。
- (16)「撤去工事」とは、サービス契約の終了後に専用回線の一部または全部および回線終端装置等の機器を撤去する工事をいいます。
- (17)「当社工事」とは、「専用サービス契約約款」に基づく工事であり、設置工事、撤去工事その他の工事のうち専用回線提供事業者の委託により当社が実施する工事をいいます。
- (18)「特定協定事業者工事」とは、設置工事、撤去工事その他の工事のうち専用回線提供事業者と特定協定事業者との相互接続協定に基づき特定協定事業者が実施する工事をいいます。
- (19)「成端キャビネット」とは、「専用サービス契約約款」に基づき専用回線の終端の属する家屋、建物等の外壁に設置されるIP接続専用サービスに係る電気通信設備であり、専用回線提供事業者と特定協定事業者との相互接続点に係るものをいいます。
- (20)「回線終端装置」とは、本サービスを利用するために必要なIP接続専用サービスに係る電気通信設備として「専用サービス契約約款」に基づき提供される光ターミナル、光BBユニット等の機器をいいます。
- (21)「消費税等相当額」とは、消費税法（昭和63年法律第108号）の規定に基づき課税される消費税および地方税法（昭和25年法律第226号）の規定に基づき課税される地方消費税の額に相当する額をいいます。
- (22)「料金等」とは、本サービスの利用料金その他の債務およびこれにかかる消費税等相当額をいいます。
- (23)「開通日」とは、当社工事の完了日または特定協定事業者工事の完了日の何れか遅い日の7日後をいいます。
- (24)「接続機器」とは、第34条の定めに従い提供する無線LANカード等の接続機器をいいます。
- (25) 削除

## 第2章 本サービスの内容

### 第3条（サービス区分）

1. 本サービスには、二つの区分があります。
  - (1) Yahoo! BB 光 ホーム BB フォンつき
  - (2) Yahoo! BB 光 ホーム
2. 本条に定める本サービスの区分の変更はできないものとします。

### 第4条（サービス提供区域）

1. 本サービスの利用に係る専用回線の終端は、当社が別に定める区域内とします。
2. 相互接続点の接続場所等の条件については、当社と協定事業者等との間の相互接続協定に基づき変更される場合があります。

## 第3章 契約

### 第5条（契約の単位）

当社は、専用回線ごとに一つのサービス契約を締結します。この場合、契約利用者は一つの本サービスについて一人に限られるものとします。

### 第6条（契約の申込）

サービス契約の申し込みは、予め本規約に同意の上、当社が定める方法により、当社に対し行うものとします。

### 第7条（契約の成立）

- 1．サービス契約は、前条に従い申込者により本サービスの申し込みがなされ、当社が当該申込を承諾することを条件として、当社が会員から特定協定事業者工事の実施希望日を受領したときに成立するものとします。
- 2．前項の定めにかかわらず、当社は、次の各号のいずれかに該当する場合には本サービスの申し込みを承諾しないことがあります。
  - (1)専用回線提供事業者のIP接続専用サービスに係る承諾を得られないとき。
  - (2)専用回線の終端が属する場所が本サービスの提供区域内であっても、当社の指定エリアではないとき、本サービスを提供するための準備が整っていないとき。
  - (3)本サービスの入会申込の際の申告事項に、虚偽の記載、誤記、または記載漏れがあったとき。
  - (4)申込者が未成年、成年被後見人、被保佐人または被補助人のいずれかであり、申し込みの手続が成年後見人によって行われておらず、または申し込みの際に法定代理人、保佐人もしくは補助人の同意を得ていなかったとき。
  - (5)本サービスの申込者とサービス会員回線に係る協定事業者との契約名義人が同一の者とならないとき。
  - (6)サービス会員回線と相互接続通信を行う協定事業者の承諾を得られないとき、その他相互接続協定の条件に合致しないとき。
  - (7)本サービス提供の対象となるサービス会員回線について、既に他の電気通信事業者からISDN、DSLサービスと同様の契約を締結しているとき。
  - (8)申込者が、指定したクレジットカードの名義人と異なるとき。
  - (9)申込者が、指定したクレジットカードを発行したクレジットカード会社からクレジットカード利用契約の解除、その他の理由によりクレジットカードの利用を認められていないとき。
  - (10)申込者が当社の提供する他のサービスの料金等の支払いをなさずあるいは遅延したとき
  - (11)申込者が過去に当社、ソフトバンクテレコム株式会社またはソフトバンクモバイル株式会社が提供するサービスの利用契約を解除されていることが判明したとき。
  - (12)過去に不正使用などにより本サービスもしくは当社が提供する他のサービスの利用契約を解除されていることまたは利用を停止されていることが判明したとき。
  - (13)本サービスの申し込みを受諾するだけの電気通信設備の余裕がないとき。
  - (14)本サービスを提供することが技術上その他の理由により困難なとき。

- (15)第 24 条に定める会員の義務に違反するおそれがあると当社が判断したとき。
- (16) 本サービスの利用に係る専用回線を設置する建物等が本サービス提供対象外の建物等であるとき。
- (17)特定協定事業者が提供する一般加入電話の電話番号を保有しないとき。
- (18)利用契約の申し込みを承諾することが、技術上または当社の業務の遂行上著しい支障があると当社が判断した場合
- (19)その他当社が適当でないと判断するとき。

## 第 8 条（契約の変更）

1. 会員は、第 6 条に定める契約申込時に回答した事項について変更が生じた場合には、直ちにその旨を当社所定の方法に従い当社に報告するものとします。
2. 当社は、当社の裁量により必要と判断した場合には、前項に定める変更内容を証する書類の提示を求めることができるものとします。
3. 会員が第 1 項に定める報告を怠ったことにより会員に生じた損害について、当社は一切の責任を負わないものとします。

## 第 9 条（回線設置工事、撤去工事等）

1. 本サービスの提供を受けるためには、当社工事および特定協定事業者工事が必要となります。
2. 会員は、当社工事を実施することおよび特定協定事業者工事を実施することならびにそれらの工事に伴い会員回線の終端の属する家屋、建物等の一部を毀損する可能性のあることを予め異議なく承諾し、当社所定の方法でそれを届け出るものとします。なお、会員回線の終端が属する家屋、建物等が会員以外の第三者の所有物である場合、会員は、会員の責任で予め所有者に対し当該家屋、建物等に当社工事を実施することおよび特定協定事業者工事を実施することならびにそれらの工事に伴い当該家屋、建物等の一部を毀損する可能性のあることを説明の上、当該所有者から承諾を得るものとします。
3. 前項に定める会員または所有者からの承諾が得られていないと当社が判断する場合、当社は当社工事を実施しないことができるものとし、それにより会員に対し本サービスが提供できないことについて何らの責任も負わないものとします。
4. 会員が第 2 項に定める承諾の取得を怠った（承諾の取得について当社に対し虚偽の報告を行った場合を含む）ことにより所有者と会員または所有者と当社との間で何らかの紛争が生じた場合、会員は会員の責任と費用負担でこれを解決し、当社に一切の損害、迷惑を及ぼさないものとします。
5. 設置工事に要する当社所定の費用は、会員が課金開始日以降も本サービスを利用することを条件に当社が負担するものとします。ただし、当社工事の完了日または特定協定事業者工事の完了日の何れか早い日から課金開始日の前日までの期間に会員がサービス契約を解約した場合、会員は当社が別途定める解約事務手数料を負担するものとし、会員はこれを異議なく承諾するものとします。なお、設置工事の際、会員の要請に基づく付加的な工事の実施により当社または特定協定事業者が生じた費用（標準外工事費用）はいずれの場合であっても会員が負担するものとします。

## 第10条（住所の移転）

- 1．会員が住所等を移転する場合、会員は第26条の規定に従い当社に対し解約の通知を行うものとしします。
- 2．前項の解約通知がなされず、もしくは解約通知が遅れたことにより、解約手続が遅れた場合でも、会員はサービス契約の終了までに発生する当社に対する料金等の債務を支払うものとしします。
- 3．本条に従い会員が本サービスを解約する場合、会員は、「専用サービス契約約款」に従い回線終端装置を返還するものとしします。

## 第4章 料金等の支払

### 第11条（料金等）

- 1．本サービスの利用料金、工事費等は、別表記載のとおりとしします。
- 2．本サービスの利用料金および工事費等は、インターネット接続サービスの提供区間とIP接続専用サービスの提供区間と合わせて当社が設定するものとしします。
- 3．前2項の規定に基づき会員が当社に対して支払うべき利用料金および工事費等については、当社は、第三者にその回収業務を委託することができるものとしします。

### 第12条（料金等の支払）

- 1．会員は本サービスの料金等を当社が別途定める方法にて当社に支払うものとしします。
- 2．料金等の計算方法、支払方法および解約時の取扱い等についてはYahoo! BBサービス会員規約（約款）に定めるところによるものとしします。ただし、本サービスの利用開始月についての本サービスの利用料金は、「Yahoo! BBサービス会員規約（約款）」第18条第1項の規定にもかかわらず、以下の通りとしします。
  - (1) 新規に本サービスに申し込みの場合、開通日を課金開始日としします。ただし、本サービスの利用開始月については、契約成立日から契約成立日の属する月の末日までの間の日割計算をします。
  - (2) 当社の提供する他の電気通信サービスから本サービスへのサービス種別変更の場合、開通日の属する月の翌月1日を課金開始日としします。
- 3．料金等の支払の履行遅延があった場合または事由の如何を問わず料金等の支払の確認ができなかった場合、当社または集金代行業者より、当社または集金代行業者の定める方法にて再請求を行います。その際、当社または集金代行業者が別途定める、再請求にかかる事務手数料を料金等に加算して請求をさせていただく場合があります。
- 4．当社は、本規約において明示的に定める場合の他、いかなる理由があっても、当社が会員より受け取った料金等について、一切返還する義務を負わないものとしします。

### 第13条（最低利用期間および違約金）

- 1．本サービスは、課金開始日の属する月を含む6ヶ月間を最低利用期間として提供されるもの

とします。

2. 会員によるサービス契約の解約、当社が提供する他のサービスへの変更または当社によるサービス契約の解除により、前項の最低利用期間が経過する前にサービス契約が終了した場合、会員は、サービス契約終了月の翌月から最低利用期間の満了月までの月数に3,000円を乗じて算出した金額を違約金として当社に一括して当社が定める期日までに支払うものとします。但し、本規約の定めに従い当社が会員に対し損害賠償に応じるべき事態が発生し、これを理由として当該会員からサービス契約の解約がなされた場合には、この違約金は発生しないものとします。

## 第5章 その他

### 第14条（通知・連絡等）

1. 当社は、会員への通知・連絡等を、当社ホームページに掲載して行うことがあります。
2. 会員は、随時、当社ホームページを閲覧し、当社からの通知・連絡等を確認するものとします。
3. 本規約に基づいて当社が会員に対する通知を行うことを要する場合、当社は、通知すべき内容を当社のホームページ上に掲示することにより、当該通知に代えることができるものとします。
4. 会員が当社ホームページを確認したか否かに関わらず、当社がホームページ上に通知・連絡等を掲載してから24時間を経過した場合、全ての会員に対し、通知・連絡等がなされたものとみなされるものとします。

### 第15条（本サービスの中止・停止等）

1. 当社は天災、事変、その他の非常事態が発生し、または発生するおそれがあるときは、電気通信事業法第8条で定める重要通信を確保するために会員に事前に通知することなく、会員に対する本サービスの全部または一部を中止する措置をとることができるものとします。
2. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合は、会員に事前に通知することなく、また何ら責任を負うことなく本サービスの全部または一部の利用を中止または一時停止をすることができるものとします。
  - (1)本サービスを提供するために必要な当社の設備、機器、システム等の保守上または工事上やむを得ない場合、またはこれらに障害が生じた場合。
  - (2)協定事業者等が提供する電気通信サービスの提供が中止、休止、停止または制限された場合。
  - (3)協定事業者等との協定に基づく接続が停止または制限された場合。
  - (4)前各号の他、当社が営業上または技術上やむを得ないと判断した場合。
3. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合には、何らの責任を負うことなく、本サービスの全部または一部を廃止することができるものとします。
  - (1)本サービスを提供するために必要な当社の設備、機器、システム等の全部または一部が滅失または復旧困難な程度に破損した場合。
  - (2)当社または協定事業者等が提供する電気通信サービスの全部または一部が廃止された場合。

(3)協定事業者等との協定が契約期間満了、解除その他の事由により終了した場合。

(4)前各号の他、当社が営業上または技術上やむを得ないと判断した場合。

#### 第15条の2（利用停止）

1．当社は、会員が次の各号のいずれかに該当するときは、本サービスならびにオプションサービスの全部または一部の利用を停止することがあります。その場合、当社はあらかじめそのことを当社の定める方法で会員に通知するものとします。但し、緊急やむを得ない場合は、この限りではないものとします。

(1)利用契約に関して当社に虚偽の事項を通知したことが判明したとき。

(2)支払期日を経過しても本サービスの料金等を支払わないとき。

(3)料金等の支払に使用するクレジットカードを発行したクレジットカード会社からクレジット利用契約の解除その他の理由によりクレジットカードの利用を認められなくなったとき。

(4)第24条その他本規約の規定に違反したとき。

(5)本サービスに関する当社の業務の遂行または当社の設備、機器、システム等に著しい障害を及ぼし、または及ぼすおそれがある行為をしたとき。

(6)当社が提供する他のサービスの会員の場合で、当該サービスの利用停止事由が発生したとき、またはこれらの利用を停止されたとき。

(7)本サービスの利用契約成立後に、第7条第2項各号に該当する事由の存在が判明したとき。

(8)会員の料金等の支払意思が確認できないとき。

2．会員が複数の利用契約を締結している場合において、当該利用契約のうちのいずれかについて前項の規定により本サービスの利用を停止されたときは、当社は、当該会員が締結している他の全ての利用契約に基づく本サービスの利用を停止することができるものとします。

3．本条に基づき本サービスの利用が停止された場合であっても、利用契約が解除されるまでの間については、会員は料金等支払義務を免れないものとします。また、当社は本条に基づく本サービスの利用停止により会員に発生した損害について、一切責めを負わないものとします。

#### 第16条（免責事項）

1．当社は、本サービスの内容、および会員が本サービスを通じて得る情報等について、その完全性、正確性、確実性、有用性等いかなる保証も行いません。

2．本サービスの提供、遅滞、変更、停止、中止もしくは廃止、本サービスを通じて登録、提供される情報等の流失もしくは消失等、またはその他本サービスに関連して発生した会員の損害について、当社は本規約にて明示的に定める以外一切責任を負いません。

3．専用回線または本サービスを利用するために必要な機器等の障害に起因して当社が本サービスを提供できない場合において、当社が専用回線の終端が属する場所に立ち入ることができず、当該障害の復旧が遅延したことにより会員に発生する損害については、当社は一切の責任を負いません。

4．当社は、当社工事等の実施にあたって、本サービスの提供に係る土地、建物その他工作物等または機器、設備等に損害を与えた場合に、それがやむを得ない理由によるものであるときには、その損害を賠償しないものとします。

### **第17条（専用回線提供事業者との契約）**

- 1．会員が本サービスの提供を受けるためには、当社の他に、専用回線提供事業者とのIP接続専用サービスに係る利用契約が必要となります。なお、第6条に定めるサービス契約の申し込みにより、IP接続専用サービスの利用申し込みも行ったものとします。
- 2．会員が前項の契約を行わない場合、専用回線提供事業者が前項の契約を拒絶した場合、又は前項の契約が終了した場合、当社はサービス契約の申し込みを拒絶し、又はサービス契約を解除できるものとします。
- 3．当社は、会員の便宜のため、もしくは専用回線提供事業者との取り決めにより、会員の専用回線提供事業者に対する契約申込受付手続その他の手続等を自ら代行し、あるいはこれらを他の電気通信事業者等に委任することができるものとします。
- 4．当社は、専用回線提供事業者の管理する電気通信設備及び専用回線提供事業者の提供するサービスの品質を保証せず、一切責任を負いません。
- 5．当社は、利用料金等の額の算出その他本サービスの提供に必要な場合には、専用回線提供事業者から専用回線提供事業者の保有する会員の情報を取得できるものとし、会員は、あらかじめ異議なくこれを了承するものとします。
- 6．当社は、専用回線提供事業者の責めに帰すべき理由により、本サービスの提供ができなかった場合であって、当社が専用回線提供事業者から損害賠償を受領した場合には、当該受領額を本サービスが利用できなかった会員全員に対する損害賠償総額の限度額とし、賠償請求に応じるものとします。

## **第6章 会員の義務**

### **第18条（サービスの利用）**

- 1．会員は、本規約その他当社が随時通知・連絡等する内容に従い、本サービスを利用するものとします。
- 2．専用回線または会員IDおよびパスワードを用いて第三者より本サービスが利用された場合には、会員自身が本サービスを利用したものとみなします。
- 3．前項の他、当社は、本サービスの種類等に応じ、その利用にあたって別途制限事項を設けることがあります。この場合、会員は当該制限事項に従うものとします。
- 4．会員は、本サービスを通じて発信する情報につき一切の責任を負うものとし、当社に何等の迷惑または損害を与えないものとします。
- 5．本サービスの利用に関連して、会員が他者に対して損害を与えた場合、または会員が他者と紛争を生じた場合、当該会員は自己の費用と責任で解決するものとし、当社に何等の迷惑または損害を与えないものとします。

### **第19条（IDおよびパスワードの管理）**

- 1．本サービスの利用に関して会員にIDおよびパスワードが付与される場合、当該会員は、IDおよびパスワードを管理する責任を負います。



2. IDおよびパスワードの譲渡、名義変更はできません。
3. 当社は、IDおよびパスワードの使用上の過誤や第三者の使用による損害の責任を負いません。
4. 会員は、IDおよびパスワードを忘れた場合や第三者に知られた場合には、速やかに当社に届け出るものとします。

#### **第20条（電気通信設備の管理）**

1. 本サービスの提供に伴い会員回線の終端の属する場所に設置される回線終端装置、成端キャビネット等の電気通信設備に関し、会員は以下の事項を遵守するものとします。
  - (1) 善良な管理者の注意をもって当該電気通信設備を保管すること
  - (2) 天災その他の災害に際して保護する必要があるときを除き、当該電気通信設備を移動し、取りはずし、変更し、又は分解しないこと
  - (3) 当社または協定事業者等が承諾したとき又は天災その他の災害に対して保護する必要があるときを除き、当該電気通信設備に線条を連絡し、又は他の機械を取り付けないこと。
  - (4) 前各号の他、本サービスに係る当社の業務に支障を及ぼすおそれのある行為をしないこと。
2. 会員が前項の規定に違反したことにより、電気通信設備が亡失、滅失又は毀損したときは、その補充、修理その他の工事に要する費用は会員の負担とします。第三者の行為によりこれらの事由が生じた場合も、会員が善良な管理者の注意を怠らなかった場合を除いて同様とします。

#### **第21条（サービス利用環境の維持）**

1. 会員は、本サービスを利用するために必要な機器、設備および通信回線等本サービスを利用するために必要な利用環境を自己の責任をもって維持するものとします。
2. 会員は、前条に定める電気通信設備および会員の端末機器等を他人に無断で使用されないよう、会員自身の責任においてこれらを管理するものとします。
3. 前2項に定める利用環境の維持、設備・機器等の管理がなされなかったために会員が本サービスを利用できなかった場合であっても、当社は一切責任を負わず、また料金等の減額・返還等には応じないものとします。

#### **第22条（承諾の限界）**

当社は、会員から当社へ直接あるいは協定事業者等を通じて工事その他の請求があった場合に、その請求を承諾することが技術的に困難なとき、または工事後の保守を行うことが著しく困難である等当社の業務の遂行上支障があるときは、その請求を承諾しないことがあります。会員は、あらかじめ異議なくこれを承諾するものとします。

#### **第23条（会員の切分責任）**

1. 会員は、本サービスの利用中において異常を発見したときは、会員の端末機器その他当社および専用回線提供事業者の責任範囲に属さない設備、機器等に故障がないことを確認のうえ、当社へ直接あるいは協定事業者等を通じて修理の請求をするものとします。
2. 前項の確認に際して、会員から請求があった場合には、当社は、当社が別に定める方法によ

り試験を行い、その結果を会員にお知らせします。

- 3．当社は、専用回線および回線終端装置、成端キャビネット等の電気通信設備に障害を生じ、又は、その設備が滅失したことを知ったときは、速やかにその設備を修理し、又は復旧します。
- 4．当社が行う第2項の試験により、専用回線に故障がなく、故障の原因が会員の端末設備その他当社の責任範囲に属さない設備、機器等にあると判定されたときは、会員が当該試験に要した費用を負担するものとします。この場合の負担を要する費用の額は、当社係員の派遣および試験の実施に要した費用の額に消費税相当額を加算した額とします。

## 第7章 禁止事項等

### 第24条（禁止事項）

会員は本サービスの利用にあたって以下の行為を行ってはならないものとします。

- (1)他者もしくは当社の著作権、その他の権利を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為。
- (2)他者もしくは当社の財産、プライバシーもしくは肖像権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為。
- (3)他者のメール受信を妨害する行為、その他他者もしくは当社に不利益もしくは損害を与える行為、またはそれらのおそれのある行為。
- (4)他者もしくは当社を誹謗、中傷する行為。公序良俗に反する行為もしくはそのおそれのある行為、または公序良俗に反する情報を他者に提供する行為。
- (5)犯罪的行為もしくは犯罪的行為に結びつく行為、またはそのおそれのある行為。
- (6)事実と反する、またはそのおそれのある情報を提供する行為。
- (7)ストーカー行為等の規制等に関する法律に違反する行為。無限連鎖講（ネズミ講）を開設し、またはこれを勧誘する行為。
- (8)サービスによりアクセス可能な当社または他者の情報を改ざん、消去する行為。選挙の事前運動等公職選挙法に違反する行為。
- (9)他者に対し、無断で広告・宣伝・勧誘等の電子メールを送信する行為または嫌悪感を抱く電子メール（嫌がらせメール）を送信する行為。
- (10)連鎖的なメール転送を依頼する行為および当該依頼に応じて転送する行為。
- (11)本人の同意を得ることなく、または不当な手段により他者の個人情報、もしくは他の会社の公開されていない情報を収集する行為。
- (12)本サービスの運営を妨げ、もしくはその信用を毀損する行為。IDおよびパスワードを不正に使用する行為。
- (13)当社または他者の設備等に無権限でアクセスする行為。
- (14)コンピューターウイルス等有害なプログラムを本サービスを通じて、または本サービスに関連して使用し、もしくは提供する行為。
- (15)本サービスを利用して電気通信事業法に定める電気通信事業を営む行為。
- (16)本サービスを利用して、不特定または多数の第三者の需要に応じて、電気通信役務を反復継続して提供する行為。
- (17)その他、法令に違反する、または違反するおそれのある行為。

- (18)上記各号のいずれかに該当する行為（当該行為を他者が行っている場合を含みます。）が見られるデータ等へ当該行為を助長する目的でリンクを張る行為。
- (19)その他、当社が不適切と判断する行為。

## 第25条（利用停止等）

- 1．当社は、会員が次の各号のいずれかに該当するときは、本サービスの利用を停止することがあります。その場合、当社はあらかじめそのことを当社の定める方法で会員に通知するものとします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではないものとします。
- (1)サービス契約に関して当社に虚偽の事項を通知したことが判明したとき。
- (2)支払期日を経過しても本サービスの料金等を支払わないとき。（なお、第32条第2項により、権利の譲渡が行われた場合には、権利の譲受人に対する料金等の不払も含むものとします。）
- (3)料金等の支払に使用するクレジットカードを発行したクレジットカード会社からクレジット利用契約の解除その他の理由によりクレジットカードの利用を認められなくなったとき。
- (4)第24条その他本規約の規定に違反したとき。
- (5)本サービスに関する当社の業務の遂行または当社の設備、機器、システム等に著しい障害を及ぼし、または及ぼすおそれがある行為をしたとき。
- (6)会員が、当社が提供する他のサービスの会員の場合、または専用回線を使用してソフトバンクテレコム株式会社の「IP電話サービス契約約款」に基づき提供されるIP電話サービスの会員の場合で、当該サービスの利用停止事由が発生したとき、またはこれらの利用を停止されたとき。
- 2．会員が複数のサービス契約を締結している場合において、当該サービス契約のうちのいずれかについて前項の規定により本サービスの利用を停止されたときは、当社は、当該会員が締結している他の全てのサービス契約に基づく本サービスの利用を停止することができるものとします。
- 3．当社は、当社所定の基準にしたがい本サービスの運営上必要であると判断した場合、会員のサービス利用に係る通信について、当該通信に割り当てる帯域を制限する場合があります。
- 4．本条に基づき本サービスの利用が停止・制限された場合であっても、当該サービス停止・制限原因が解消されるまで、またはサービス契約が解除されるまでの間については、会員は料金等支払義務を免れないものとします。また、当社は本条に基づく本サービスの利用の停止または制限により会員に発生した損害について、一切責任を負わないものとします。

## 第8章 解約等

### 第26条（会員によるサービス契約の解除）

- 1．会員は、サービス契約を解約しようとするときは、当社所定の方法によりあらかじめ当社に通知するものとし、会員が別段の意思表示をした場合を除き、当該通知が当社に到達した月の月末をもってサービス契約が終了するものとします。
- 2．本条に従い会員が本サービスを解約する場合、会員は、「専用サービス契約約款」に従い回線終端装置を返還するものとします。

## 第27条（当社が行うサービス契約の即時解除）

- 1．当社は、第25条第1項に基づき本サービスの利用停止を受けた会員が当社から期間を定めた催告を受けたにもかかわらず、なおその事由が解消されない場合には、会員に通知することにより、サービス契約を解除できるものとします。
- 2．前項に係らず、当社は、会員が次のいずれかに該当した場合には、何らの催告なしにサービス契約を即時解除できるものとします。なお、この場合、会員が本サービスの他に当社が提供する他のサービスを利用している場合には、当社は当該サービスの利用契約についても同様に解除することがあることを、会員は予め了承するものとします。
  - (1) 第25条第1項各号所定の事由に該当し、当社の業務の遂行に支障をきたすと当社が判断した場合。
  - (2) 会員に対する差押え、仮差押え、又は仮処分命令の申立てがあった場合。
  - (3) 破産、民事再生手続（個人債務者再生手続を含みます。）の申立てがあった場合。
  - (4) 手形不渡その他支払いを停止した場合。
  - (5) 当社からの通知が到達しなかった場合、その他居所が判明しない場合。
  - (6) 会員が死亡したことを当社が知った場合。
  - (7) 当社が提供する他のサービスの会員の場合で、当該会員資格を失った場合、またはこれらのサービスの解除事由に該当した場合。
  - (8) IP接続専用サービスに係る利用契約が終了した場合。
- 3．サービス契約が解除された場合、会員は、サービス契約および当社と会員間で締結された他の契約に基づく一切の債務につき当然に期限の利益を喪失し、未払債務の全額を直ちに当社に支払うものとします。

## 第28条（サービス契約の解約に伴う宅内配線等の撤去）

- 1．当社は、事由の如何を問わずサービス契約が終了した場合、専用回線の終端が属する場所に設置された回線終端装置、配線等を当社工事として撤去することができるものとし、会員はこれを異議なく承諾するものとします。
- 2．当社は、会員から特段の申し出がない限り、前項の撤去工事において成端キャビネットおよびそれに接続された専用サービス取扱所側専用回線は撤去しないものとし、会員はこれを異議なく承諾するものとします。
- 3．会員の要請に基づき、成端キャビネットおよびそれに接続された専用サービス取扱所側専用回線を撤去した場合、当社または特定協定事業者が生じた当該撤去に係る費用はいずれの場合であっても会員が負担するものとします。本条項は本サービスの利用契約が終了した後も適用されるものとします。

## 第9章 雑則

### 第29条（情報等の削除）

- 1．当社は、会員が当社の提供するサーバー上に登録した情報または文章等が、以下の事項に該

当すると判断した場合、当該会員に通知することなく、当該情報または文書等を削除することができるものとします。

- (1)第24条各号の禁止行為に該当する場合、もしくは個別規約において禁止事項として定められた行為に該当する場合。
- (2)本サービスの保守管理上削除することが必要であると当社が判断した場合。
- (3)登録、提供された情報または文書等の容量が当社の機器の所定の記録容量を超過した場合。
- (4)その他、当社が削除の必要があると判断した場合。

2. 前項の規定にかかわらず、当社は、情報の削除義務を負うものではありません。

3. 当社は、本条の規定に従い情報を削除したこと、もしくは情報を削除しなかったことにより会員または第三者に発生した損害について、一切責任を負いません。

### 第30条（著作権等）

1. 会員は、本サービスを通じて当社が会員に提供する情報（映像、音声、文章等を含む。以下同じ）に関する著作権その他一切の権利が、当社または当社に対して当該情報を提供した第三者に帰属するものであることを確認します。
2. 会員は、本サービスを通じて当社から提供される情報を自己の私的使用の目的にのみ使用するものとし、商業目的に利用したり、他者への転送や一般公衆が閲覧できるホームページ等への掲載をしたり、私的使用の範囲を超える目的で複製し、出版し、放送し、公衆送信するなどを行ってはならず、および第三者をして行わせてはならないものとします。

### 第31条（個人情報等の保護）

当社は、会員および申込者の個人情報の収集、利用、提供および公表等にあたり、「個人情報の保護に関する法律」（平成15年5月30日法律第57号）、総務省の定める「電気通信事業における個人情報保護に関するガイドライン」、および「個人情報保護マネジメントシステム要求事項」（JISQ15001）の遵守徹底を図り、当社の「個人情報保護のための行動指針」（<http://www.softbankbb.co.jp/ja/privacy/index.html>）に従い適切に実施します。

### 第32条（権利の譲渡制限）

1. 会員は、サービス契約上の地位またはサービス契約に基づく権利義務のいかなる一部についても、譲渡、貸与または質入等の担保設定その他一切の処分を行ってはならないものとします。
2. 当社は、本規約に基づき会員に対して有する権利を金融機関その他の第三者に対して譲渡または信託し、もしくは担保権を設定する場合があります。会員はあらかじめこれを異議なく承諾するものとします。

### 第33条（管轄裁判所）

会員と当社との間で本サービスに関して紛争が生じた場合は、東京簡易裁判所又は東京地方裁判所を第一審の管轄裁判所とします。

## 第10章 接続機器に関する特約

### 第34条(接続機器に関する特約)

1. 接続機器のうち無線LANカードは、当社が定める「接続機器レンタル規約」が適用になるものとします。
2. 当社が別途定める「接続機器レンタル規約」の規定に係らず、会員が無線LANカードのレンタルを本サービスと別に申し込んだ場合は、無線LANカードのレンタル料金については、無線LANカードが会員に到達した時期に係らず、その申込日から起算して7日目の日が属する月の翌月1日から発生するものとします。
3. サービス契約が終了した日の属する月の翌月20日(20日が土日祝日の場合は翌営業日)までに、会員が無線LANカード等の接続機器を当社に返還しない場合、「接続機器レンタル規約」の規定に係らず、当社は会員に対し所定の違約金を請求できるものとし、会員はこれを支払う義務を負うものとします。

### 第11章 「Yahoo! BB光ホームBBフォンつき」の利用に関する特約

会員が本サービスのサービス区分のうち、「Yahoo! BB光ホームBBフォンつき」の利用を申し込む場合、当該会員に対しては本規約に加え別途当社が定める「BBフォン利用規約」(以下「BBフォン規約」といいます)が適用されるものとします。なお、BBフォン規約第3条第1項で定める区分のうち、契約者回線型が適用されます。この場合、BBフォン規約第2条第1項第17号で定める契約者回線を本規約第2条第1項第10号で定める専用回線と読み替えるものとします。

### 第35条(「Yahoo! BB光ホームBBフォンつき」を申し込んだ会員に関する特約条項)

会員が「Yahoo! BB光ホームBBフォンつき」の利用申し込みを行う場合、当該会員については、以下の事項が「BBフォン規約」に優先して適用されるものとします。

#### (1) BBフォンの利用契約の成立時期

BBフォン利用契約は、会員により「Yahoo! BB光ホームBBフォンつき」の申し込みがなされ、かつ当社が当該申し込みを承諾することを条件として、本サービスに係るサービス契約の成立日に成立するものとします。

#### (2) BBフォンの利用料金

BBフォンの利用に係る月額料金は、毎月末日締めにて、サービス料金表の規定に従い月額計算します。但し、本サービスの利用開始月においては、サービス料金表の規定に従い、本サービスの開通日から当該月の末日までの日割計算をします。

なお、BBフォンの通話料については、BBフォン規約に従うものとします。

#### (3) 住所の移転

会員が住所等を移転する場合、会員は所定の手続に従い当社に対し解約の通知を行うものとします。会員が当該解約通知をなさず、もしくは当該解約通知が遅れたことにより解約手続が遅れた場合でも、会員は利用契約の終了までに発生する当社に対する料金等の債務を支払うものとします。

#### (4) BBフォンの利用契約の終了に関する特約

事由の如何を問わず、本サービスに係るサービス契約が終了した場合は、当然にBBフォンの利用契約も終了するものとします。

#### 「Yahoo! BB 光 ホーム BBフォンつき」新規申込受付終了に伴う適用に関する附則

2005年2月28日をもって、本規約第3条第1項第1号および第35条に定める「Yahoo! BB 光 ホーム BBフォンつき」の新規申し込み受け付けは終了させていただきます。本規約第3条第1項第1号および第35条の規定は、2005年2月28日以前にサービス契約の申し込みをした会員、および2005年3月1日以降であってもYahoo! BB ADSL 通常タイプ(ソフトバンク BB サービス規約第3条第1項第(1)号に定める利用者回線型)の解約手続きと「Yahoo! BB 光 ホーム BBフォンつき」への加入申し込みを同一の手続きにて行うことによりサービスを変更した会員に対し、適用されるものとします。

### 第12章 「Yahoo! BB 光 TV package」における 「Yahoo! BB 光 ホーム」サービスの利用に関する特約

会員が「Yahoo! BB 光 TV package」において本サービスを利用する場合、当該会員には以下の特約が適用されます。なお、本章において「Yahoo! BB 光 TV package」とは、本サービスおよび「無線TVサービス利用規約」に基づき当社が提供する無線TVサービス、「受信装置(セット・トップ・ボックス)レンタル規約」に基づき当社が提供する受信装置のレンタルサービス、「BBTVサービス規約(約款)」に基づきピー・ピー・ケーブル株式会社が提供するBBTVサービスが一体として提供されるサービスをいいます。

なお、本規約第36条の定めは、2005年11月30日までにサービス契約の申し込みをした会員に限り適用されるものとし、2005年12月1日以降にサービス契約の申し込みをした会員には適用されないものとします。

#### 第36条(「Yahoo! BB 光 TV package」における「Yahoo! BB 光 ホーム」サービスの利用に関する特約)

##### 1. 会員の限定について

「Yahoo! BB 光 TV package」において本サービスを利用する場合の申込者および会員は、個人に限られるものとします。

##### 2. BBTVサービスのオプションサービスとのセット値引きに関する特約

当社は、会員が次の各号に定める全ての要件を満たすことを条件に、当該会員が利用する本サービスの利用料金の一部を値引きするものとします。

(1)本サービスの利用契約が成立し、継続していること。

(2)前号の利用契約の対象となる専用回線において、「Yahoo! BB 光 TV package」を構成する各サービスにかかる利用契約およびピー・ピー・ケーブル株式会社の定める「BBTVサービス規約(約款)」および「BBTV・放送サービス個別規定」に基づく「ベーシッ

クチャンネルパック」に関する利用契約が成立し、当該各利用契約が継続していること。

(3)第1号第2号に定める全ての利用契約にかかるサービス料金の全額が課金開始されていること。

(4)前号に定めるサービス料金全てに関して、当社において何らの減免措置、課金停止事由、非課金事由がなく、会員の支払義務が存し、当社の徴収対象となっていること。

3．前項の値引きは、前項に定める全ての要件を満たした月から適用されます。

4．会員が第2項の要件のうちひとつでも満たさなくなった場合、値引きの適用は、当該要件を満たさなくなった月をもって終了します。

#### 附則1 削除

(2004年10月5日制定)

(2004年10月5日実施)

(2005年1月28日改定)

(2005年1月28日上記改定実施)

(2005年2月15日改定)

(2005年3月7日上記改定実施)

(2005年3月20日改定実施)

(2005年7月1日改定実施)

(2005年10月15日改定)

(2005年11月1日上記改定実施)

(2005年12月1日承継改定実施)

(2006年10月1日改定実施)

(2007年3月31日承継改定実施)

(2007年7月1日改定実施)

(2008年2月29日改定実施)

(2009年6月19日改定)

(2009年7月1日改定実施)

(2010年3月31日改定実施)